

さぬき・東かがわ支部 活動報告

1 研究主題

「教職員一人一人の資質能力と
意欲の向上を図る、メディア教育の在り方」

2 研究主題のねらい

コンピュータやインターネットなどネットワーク環境の普及により、私たちは、生活をより豊かにすることができるようになった。学校教育においては、それらに加え、デジタルテレビや電子黒板などが整備され、これらを授業で活用することにより、より豊かな学びの場を提供することが可能になっている。また、スマートフォンやタブレット端末といった高性能の情報端末機器が携帯できるようになったおかげで、パソコンとは違った活用の可能性が教育現場においても広がっている。

これらのICT機器を有効に活用するためには、私たち教職員が機器の特徴を理解し、授業や校務での活用の方法について、研修を深めることが必要である。そして、機器の持つ特性を最大限引き出し活用することができれば、より効果的な学習指導ができると考える。

そこで、本部会では教職員の資質向上を図るため、ICT機器の活用事例やタブレット端末、ネットワークモラルについての研修会を企画した。

3 研究計画

(1) 第1回研修会

- ① 日時：4月27日（金）
- ② 場所：津田中学校
- ③ 内容：研究主題・組織・計画の決定
ア 実技研修会について
イ 各学校の現状について

(2) 第2回研修会

- ① 日時：7月30日（月）9:00～12:00
- ② 場所：さぬき市立長尾中学校
- ③ 内容：実技研修
ア メディア機器の活用について
イ デジタル教科書について

(3) 第3回研修会

- ① 日時：10月18日（木）14:00～16:30
- ② 場所：e-とぴあ・かがわ
- ③ 内容：実技講習会
ア タブレット端末実技研修
イ 情報モラル・セキュリティ講習

4 実践内容

(1) 第2回研修会

- ① 研修テーマ
「メディア機器の活用と
デジタル教科書について」



(2) 研修の内容

- ア メディア機器の活用について
ここ数年で各学校に整備されたデジタルテレビや電子黒板、生徒用コンピュータなど、各学校のICTインフラを十分に活用するために、複数のICT関連企業に様々な活用事

例を提案していただいた。校内LANを活用した校務処理ソフトウェアや学習ソフトウェアなどを実際に会員が操作し、その活用の可能性を試すことができた。会場校である長尾中学校を含め、さぬき市内の中学校で採用されている学習用ソフトウェアについても、具体的な活用事例が報告され、その効果を知ることができた。

イ デジタル教科書について

当地区で採用されている教科書のデジタル教科書（サンプル版）を取り寄せ、部会員が体験した。デジタル教科書を活用した授業づくりについて、検討することができた

(2) 第3回研修会

① 研修テーマ

「タブレット端末実技研修、
情報モラル・セキュリティ研修」



② 研修の内容

ア タブレット端末実技研修

昨年度と同様に、e-とびあ・かがわの研修施設を利用し、タブレット端末の実技研修およびインターネットセキュリティ講習を受講した。タブレット端末はスマートフォンと同様に、ここ数年で普及し始めており、教具として活用している先進校もある。そこで端末を実際に操作してみることで、学校での活用

の可能性を探ることにした。同施設では iPad 及び Android 端末についての研修を受けることができ、いくつかのアプリの操作を行うことができた。

イ 情報モラル・セキュリティ研修

同施設の講師からスマートフォンやタブレット端末、携帯ゲーム機などの情報機器や、ソーシャルネットワークサービス等、子どもたちを取り巻く状況について指導していただいた。ワイヤレスネットワーク環境が家庭や公衆の場においても整備されつつあり、子どもたちが手にしているゲーム機等でアクセスできるものが多い。それらを利用し、インターネットを経由して、様々なつながりが生まれ、場合によっては子どもたちが危険な目に遭うこともある。このことについて、具体的な事例を挙げながら詳しく説明していただいた。

5 反省と今後の課題

(1) 今年度の研修について

- ① 企業による ICT 機器の活用事例の提案では、校内LANやデジタルテレビを活用することで、校務処理の効率化を図ったり、学習形態や指導形態の多様性を広げたりできることについて、見識を深めることができた。
- ② タブレット端末実技研修や情報モラル・セキュリティ講習では、スマートフォンやタブレット端末、携帯ゲーム機など、子どもたちが手にしている機器を用いたネットワーク利用について、実際にアプリを利用したり、事案を聞いたりすることにより、詳しく知ることができ、有意義な研修となった。

(2) 来年度へ向けて

各学校において、学習指導や校務処理で ICT 機器の活用研究を深め、より効果的な利用ができるよう研修を進めていきたい。そして、平成27年度の県大会開催に向け、研究の方向性を定め、実践の積み重ねを行っていきたいと考えている。